

知ることから始めよう！

4月2日は世界自閉症啓発デー

4月2日～8日は発達障害啓発週間です

2007年に4月2日を『世界自閉症啓発デー』と国連が制定し、自閉症をはじめとする発達障がいに対する理解を広めるための啓発活動が世界的に行われています。日本でも4月2日から8日までを『発達障害啓発週間』として、発達障害者支援法に基づいた共生社会の実現を推進しています。

1 「発達障がい」とはどんな障がい？～周りの理解が大切です～

広汎性発達障害（こうはんせいはいったつしょうがい）、学習障害、注意欠陥多動性障害など、脳機能の発達に関係する障がいです。障がいの原因は、親のしつけや教育の問題ではなく、脳機能の障害によるものです。

発達障がいがある人は、コミュニケーションや対人関係をつくるのが苦手です。また、その行動や態度は「自分勝手」とか「変わった人」「困った人」と誤解され、敬遠されることも少なくありません。ですが、優れた能力が発揮されている場合もあり、周りから見てアンバランスな様子が理解されにくい障がいです。

発達障がいの人たちが個々の能力を伸ばし、社会の中で自立していくためには、こどものうちからの「気づき」と「適切なサポート」、そして、発達障がいに対しての私たち一人ひとりの理解が必要です。

2 ご活用ください！長野県発達障がい情報・支援センター『といろ』

長野県発達障がい情報・支援センター『といろ』は、県内の発達障がいのある人たちおよびご家族の暮らしを支えていくため、信州大学医学部附属病院が長野県から業務委託を受け運営しています。十人十色の多様性が認められる世の中になることを願い、愛称を『といろ』としています。

『といろ』のホームページには医療機関や研修会、地域の情報、動画ライブラリー等が掲載されており、動画ライブラリーでは、「発達障がい」に関する基本的な知識と、ちょっとした接し方の工夫などが学べる動画を数多く見ることができます。

【問合せ先】

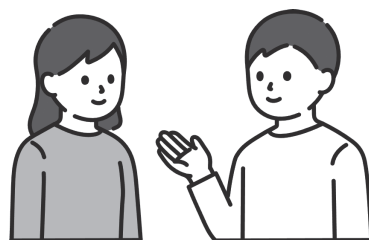
〒390-0802 長野県松本市旭2丁目11-30

長野県松本旭町庁舎内

電話：0263-37-2725（平日9時～16時）

FAX：0263-37-3350

ホームページは
こちら▼



3 ご相談ください～身近な相談先～

- ◆発達障がいの全般的な相談：小諸市保健センター（健康づくり課 25-1880）
- ◆0歳～18歳までのお子さんの相談：小諸市児童発達支援センター小諸市ひまわり園（小諸市大字諸682番地4 電話・FAX：23-3687）
- ◆障害者手帳・福祉サービスの相談：福祉課 福祉係